



和牛甲子園

# 和牛甲子園 最優秀賞受賞!

1月21日(金)第5回和牛甲子園がオンラインで開催されました。「畜産女子の青春の日々 和牛が未来へ続いていくために」と題して発表した取組評価部門では、昨年同様に優秀賞を獲得しました。さらに、育てた牛の肉質を競う枝肉評価部門でも、まろ号の枝肉が優秀賞を獲得。参加校の中から1校が選ばれる総合評価部門では、最優秀賞を獲得し、日本一という成績を修めることができました。昨年以上の成績を残すことを目標にしていたため、取組評価部門で昨年同様の結果になったことには少し悔しさが残りますが、もう少し良い発表にするためには、まだできたこともあったと思えます。今大会での反省部分を、来年度の和牛甲子園で改善していきたいです。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、2年連続のオンライン開催となったことで、3年生の2人は一度も東京での和牛甲子園を経験することができませんでした。次回大会こそは、東京での大会開催ができることを楽しみにしましょう。大会に参加したどの学校の取り組みも、勉強になる内容ばかりでした。参考になる部分を取り込みながら、自分たち自身のレベルアップにつなげていけるといいですね。1、2年生にとってはプレッシャーがかかる結果となりましたが、1年後の大会に向けて、頑張っていきたいと思います。



## トマトカレープロジェクト 各会議・発表に参加!

1月25日に最終のカレー会議にZoomで参加しました。会議を重ねることに美味しいカレーに近づいていき、「商品化」に現実味が出てきます。新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインでの実施になりましたが、実際に意見を交換するということの重要さを感じることができました。

また、1月27日には「第21回東三河ビジネスプランコンテスト」の2次審査会に参加し、オンラインでの発表をしました。その結果、東三河の地域資源や課題解決に強く結びつくプランに贈られる「ほの国やってみりん賞」を受賞することができました。5分という短いプレゼンテーションの中で、活動の中で重要と思われる部分に情報を絞り、取組み状況やその目的を説明しました。質疑応答にもしっかりと答えることができおり、自信を持つて発表することができました。

3年生の4名の生徒はこれまでよく頑張ってくれました。良い経験になったでしょうか？  
ここからは、先輩が後を引き継ぎ、頑張っていきたいと思います。

